

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
家族社会学	1年次 前期	必修	講義	1単位（30時間）	加藤 英一
授 業 概 要					
<p>学生が広く社会に対して関心を抱くようになり、その背後にある構造を理解できるようにする。 そのためにも社会学的視点を身につけ、ものごとを論理的に考える方法の習得を本講義の全体目的とする。 家族に関する社会学的な理論を知り、家族について深く考えられるようにする。</p>					
到 達 目 標					
<p>1. 現代社会を社会学的視点から述べる。 2. 自らの専門（看護）と社会との結びつきについて考える。 3. 家族の機能・役割について述べる。</p>					
回	学 習 内 容				担当教員
1	社会学と家族	家族社会学の視点			加藤 英一
2	家族とは？	家族の定義と類型			
3	家族の歴史の変遷	家族形態の変遷と家族機能の変化			
4	小集団としての家族	家族内の役割と相互行為			
5	社会システムから捉えた家族内関係	家族内の権力構造とその変化			
6	夫婦の誕生	恋愛から結婚へそのプロセス			
7	夫婦関係	夫婦のライフサイクルと夫婦関係の変化			
8	ジェンダー論	近代化とジェンダー			
9	ジェンダーと家族	家族内の性別役割と性別役割規範			
10	親子関係	父性原理と母性原理			
11	親子関係と少子化社会	社会環境と子育て			
12	家庭内暴力	児童及び高齢者への虐待の現状と問題点			
13	高齢者と家族	家族内における高齢者の役割と福祉			
14	現代の貧困と家族	現代の家族を巡る貧困の諸問題			
15	家族と在宅ケア	在宅ケアにおける家族関係と家族の役割			
学 習 方 法					
<p>広く新聞等を読み社会の出来事について関心をもち、そこで得た情報を看護の専門性につなげて考えていくことが望まれる。 講義での資料はしっかり目を通し、講義中にメモをとることで配布するレジュメを自分なりのテキストへと仕上げていくこと。</p>					
評 価 方 法					
<p>[評価方法] 科目修了試験</p>					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
<p>[教科書] 教科書は使用しない。 毎回、レジュメ及び資料等を配付する。</p> <p>[参考書] 参考文献等に関しては随時紹介する。</p>					